

熊本子ども囲碁便り 76

2020.04.20

NPO法人熊本子ども囲碁普及会 HP: <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>
メール: kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

■ 第23回全日本こども囲碁チャンピオン戦

ボンド杯

＜熊本県予選＞

2月15日（土）火の君文化センターにおいて第23回全日本こども囲碁チャンピオン戦熊本大会（主催：全国こども碁普及会、特別協賛：コニシ株式会社）が開催され、参加者5名のうち以下の2名が代表に選ばれました。

＜小学生の部 熊本地区代表＞

宮本将伍（尾ノ上小6年）



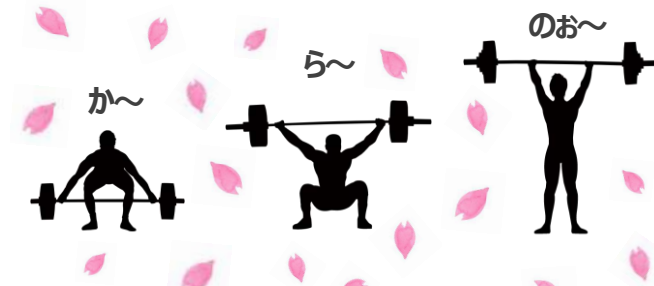
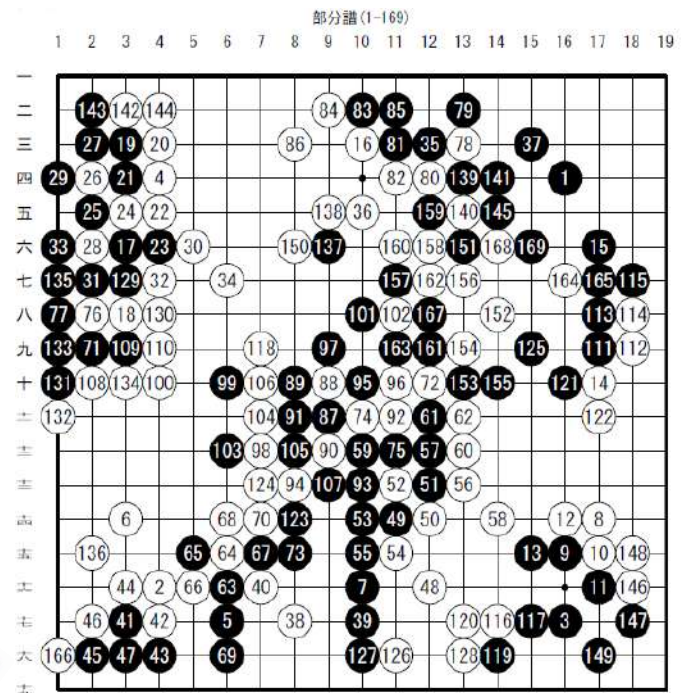
＜中学生の部 熊本地区代表＞

廣末直大（帯山中3年）



小学生の部 決勝戦譜 結果：黒番7目半勝ち

黒番：宮本将伍（尾ノ上小6年） 白番：米田伊吹（人吉西小6年）



＜全国大会＞

速報!!

3月26日、27日京都聖護院で開かれた全国大会で、

宮本将伍くん が見事 **“全国6位入賞”** しました。

対局成績は3勝2敗で、負けてしまった2局も、半目差と1目半差という僅差であったため、もっと上位に入ってもおかしくないほどの頑張りでした。

宮本君は昨年の少年少女囲碁大会全国6位を皮切りに、全国大会で入賞の常連になっています。中学での活躍も楽しみです。

宮本君からひとこと

小学生最後の大会で、もう少し上を目指したかったです。

中学生になってもがんばります!!



第 32 回熊本子ども囲碁交流大会

インフルエンザやコロナウイルスが危惧される中、参加者保護者ともにマスク姿が目立つ大会となりました。（参加者 102 名）前日のバレンタインにちなんで参加賞は普及会より板チョコ、特別協賛のコニシ（株）より布用接着剤が配られ、全勝者には普及会から図書カードが贈られました。全勝者は下記の通りです。（学校および学年は大会当日時点のものです）

< 13 路盤の部 >

坂本鼓太郎（ルンビニー幼稚園 年長） 福山恵海（ルンビニー幼稚園 年長）

< 19 路盤の部 >

國松慶（託麻原小 2 年） 奥村親良（東町小 6 年） 緒方彩夏（人吉東小 2 年）

檜垣奏太（人吉東小 4 年） 井上登志夫（九州学院高 2 年） 西原翠優（砂取小 6 年）

衛藤さき（月出小 4 年） 金田光佑（桜木小 5 年） 小峯みなみ（清水小 2 年）

門出栞奈（白山小 4 年） 門出悠芳（白山小 2 年） 井上純伽（託麻南小 2 年）

檜木晴希（出水南小 2 年） 緒方来暉（桜木東小 2 年）



■ ■ 栗山莉一くん優勝！！ 第 35 回 RKK 杯争奪戦

2 月 23 日（日）日本棋院熊本県本部において第 35 回 RKK 杯争奪戦が開催され、先の碁聖戦に引き続き栗山莉一くん（砂取小 6 年）が見事優勝杯を手に入れました。（主催 株式会社熊本放送）

この大会は過去の優勝者は参加できないという条件があります。今回の参加は 15 名で、4 局を中押しで制し、5 局目決勝は田川順一さんに 3 目半勝ちという結果でした。

栗山君は 4 月から中学生になります。小学生最後の大会優勝コメントです。

優勝までに 5 局打たなければいけないのですが、5 局とも疲れずに打てたので良かったです。昨年は準決勝までしかいけませんでした、今年は優勝できて本当に良かったと思います。中学生になったら囲碁を打てる友だちをたくさんつけて団体戦で全国大会に出たいです。



■ 尾ノ上子ども囲碁教室便り

尾ノ上こども囲碁教室長 田中信夫

「団体戦で目覚めた6年生！！」

2019年4月、全国小中学校囲碁団体予選に向けて尾ノ上小のAチーム、Bチームメンバー選抜戦に6年生5名、5年生13名が参加。注目の焦点は、Aチームの副将、三将選びです。5～7級の争いで副将に福田君兄決定（5級）。三将を3番勝負で木村君に決定。

はじめての団体戦を経験した6年生は、個人戦とは違う団体戦の楽しさ、連帯感を実感しました。これを機に過去4年間に全く見られなかった向上心、競争心に火がつきました。

京塚教室にも参加し、実力も身長も（笑）グンと伸びました。3人は、中学生になっても囲碁を続けます。

1月末の棋力は、初段目前。実力伯仲の福田悠剛1級、福田慈英2級、木村悠聖2級です。

三つ巴戦でもたらした思わぬ効果に、尾ノ上教室の教師陣3名は大変喜んでいました。



「シンスケ 1 4 連勝！」

愛称「シンスケ」と呼ばれる尾ノ上小5年の馬場紳輔君が交流会で14連勝をしました。昨年4月から12月までの記録です。教室では仲間たちもあまり騒がない静かな連勝風景でした。教室の対局碁では、よく負けるのに「一つ勝てると次も次も勝てる気がする」と本番に強いシンスケ。「試合で勝てると嬉しい。囲碁は楽しい。教室の小さい子に教えるのも楽しいと言ってます」とシンスケのお母さん。

教室には、妹の絢子さん12級といつも一番乗りです。9級から3級になったシンスケ君、4月からは君がキャプテンです。
頑張れ、シンスケ！

■ ピクロスで暇つぶし！

マス目に黒と白だから、ちょっと囲碁っぽいよね～♪



外出自粛の中のみなさんのために、少しでも暇つぶしになればと思い、小さなピクロスを作ってみました。

<ピクロスとは>

左と下に書かれた数字をヒントにマス塗りつづすと絵パズルです。

完成すると、何かの絵や文字が現れます。

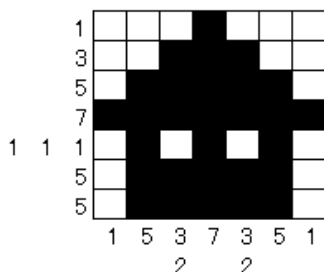
(例)

数字はその行や列に何個

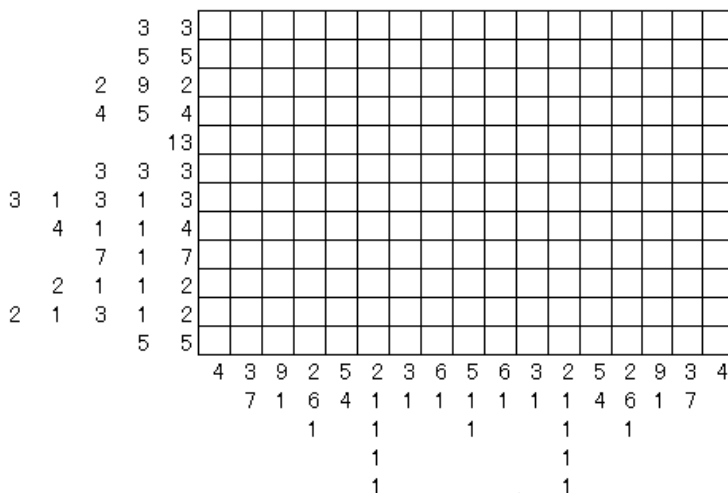
黒いマスがあって、

何個まとまっているかを

表しているよ。



熊本に関する絵が見えてくるよ！（ヒント：左右対称）



■ 人吉子ども囲碁教室の活動

教室は、土曜午後、日曜午前に市内のコミュニティセンターで行っています。現在約20名の生徒数です。教室では、マナーを大切にしています。部屋に入る前と出ていく時は必ずあいさつすること。対局は出来るだけ正座で行い、対局前後のあいさつも必ず行うことを指導しています。

最初は45級から始めて対局での勝ち点（詰碁、棋譜並べの数等）で昇級しています。20級になったら熊本の交流会に参加でき、10級になったら地元での大人の大会に参加できます。人吉球磨支部のメンバーが5～6名毎回指導に来て、子どもたちと対局してくれています。ボランティアの指導者たちは一人でも多くの子どもたちが囲碁を始めてくれることを期待しています。

そのための一環の活動として毎年4月に人吉幼稚園で「囲碁体験教室」を行っています。

参加者は希望を募り保護者も加えて約20名ほどです。最初に石の取り方を教えます。これが出来たら二人で石取りゲームを行います。「3個取ったら勝ち」や「5個取ったら勝ち」にします。その後2組に分けて1手ごとに代わって打つ連碁を競います。

最後に人吉子ども囲碁教室への参加案内書を渡し、3～5名ほどが入会してくれます。

しかし、残念なことに途中で辞めていく子どもがいて、早く囲碁の面白さを分かってもらうことが我々の課題です。アドバイスがあつたぜひ教えてください。

2月9日（日）錦町温泉センターで当支部主催の第33期新年大会を開催し、子どもを含め44名に参加していただきました。大会は年4回開催しています。次回は6月、34期34年目に入ります。

日本棋院人吉球磨支部 理事 金枝雅治

1月に書いてもらった子どもたちの感想文がありますので下記に紹介します。

僕は今年2月の下旬に囲碁に行き始めました。最初は、45級からだったけれど早いスピードで級が上がって、7月にあった大会には18級で出て全勝しました。他の大会も全勝しました。12月8日にあった大人の大会では、準決勝で負けて3位になりました。これらのことがあり、今では7級になりました。でも12月の大会はインフルエンザで出られませんでした。

檜垣奏太（人吉東小4年）

※檜垣くんはその後2月の大会でも見事全勝しました。

私が、囲碁に入ったのは年中です。今まで4年しています。一番初めに囲碁をした時「こんなのおもしろくない」「やりたくない」と思っていたけど、今は勝ったらすごくうれしいです。（中略）私は大人のひととやるのは長いので「子どもと早くしたい」と思っています。だけど、大人とやったら強くなるので大人のひととやります。めっちゃ強くなりたいです。お兄ちゃんやお姉ちゃんは強いので、私は二人をおいこさないでいいので、級を近づけるようにがんばりたいです。

米田千爽（人吉西小3年）

囲碁は最初は、難しいと思うけど、メッチャ囲碁の宿題をしたらどんどん強くなるから家で練習をしたり先生や友だちと対局して強くなっていきたいです。

大会に出て負けた時は悔しいけど、勝てた時は嬉しい気持ちになります。だからたくさん練習して強くなって大会に行った時や練習の時に勝てる様に頑張りたいです。そして級が上がると大会に出た時に相手が強くなっていきます。だから勝てる様に練習を続けていきたいです。わたしは囲碁をはじめて2年半になるのでこれからも頑張りたいです。そして、これからも囲碁を続けていきたいです。

緒方彩夏（人吉東小2年）

※人吉子ども囲碁教室は県内でも数少ない日本棋院支部（人吉球磨支部）主催です。

■ 2月15日交流大会会場で囲碁についてインタビュー

2月15日に行われた交流大会の会場で囲碁についてインタビューした結果をまとめました。

	岡俊昌 くん 	王翼 くん 	小峯みなみちゃん 
学校	出水南小	常山小	清水小
学年	5年	4年	2年
棋力	3級	6級	15級
始めたキッカケ	お母さんに勧められて	お母さんに勧められて	公民館講座で楽しかった
囲碁歴	5年	4年	2年弱
囲碁を勉強している場所	熊本母と子の囲碁教室	佐土原子ども教室	水道町今村教室とインターネット
教室の先生はどんな感じ	優しくて大好き	優しい	優しい
囲碁で集中力はついたかな？	ついた	ついた	ちょっとついた
囲碁のおもしろいところ	深く考えるところ	勝ったとき	うって返して勝った時
囲碁をやって良かったこと	男女、学年関係なく出会いがある	友だちができた	友だちができた
今後の目標	今年中に初段になりたい	今年2級	今年中一桁級になりたい
全勝したら欲しいものは？	お菓子	メダル	図書券
囲碁以外で頑張っていること	サッカー、数学	水泳	ピアノ

お母さんの一言 (お母さんはどんな気持ちで勧められたのか尋ねてみました)	子供のころ休日に父が家でプロを交えた碁会をやったりしていました。 自然と兄も囲碁をやるようになり、父と対局している姿を間近に見て、いいなあというも思っていました。 私も男の子が生まれたら絶対囲碁をさせようと思っていました。	集中力がつき友だちが増えるのではと思い、体験した上で通い始めました。 教室では火鉢で干し芋や餅を焼いて食べたり、年末の「餅つき」や春の「お花見」など、日本の文化に触れたり、生活上のマナーを学んだりする事が出来ました。本人も友だちが増えたと喜んでいます。	一人っ子なので家でゲームをするとき私が相手しなければなりませんでした 公民館での囲碁講座と出会い楽しかったようで、教室に通い始めました。家ではネットに対局したりしています。
--	--	--	--

■ ■ 第43回新春親善囲碁大会（高田兄弟参加）

2月1日（土）恵楓園にて「第43回新春親善囲碁大会」が51人の参加で開かれました。この大会は、年に2回実施されるので今回で22年目に入りました。女性だけのチーム熊悠会、熊本福祉囲碁の会、恵楓園、地元合志囲碁同好会、県庁棋友会と参加者は色々です。

今回は、初めてチビッコ二人（小3の高田笙真君、小1の桂誠君）がお母さんと一緒に参加してくれたので新鮮で和やかな大会となりました。かわいい少年棋士は、おじいちゃん、おばあちゃん達を相手に三戦全勝と立派な成績で大きな拍手を貰い人気の的でした。

次回は、半年後の7月です。笙真くん、桂誠君、一段と強くなって、又お母さんと一緒に参加してくださいネ。皆さん待っていますよ。

熊本子ども囲碁普及会理事 中村寛

■ ■ 日頃 下手の横好きと申しておりますが・・・

囲碁の日（1月5日）日本棋院（東京）で打ち初め式を開催。席上日本棋院から「サザエさん」でお馴染みの磯野波平さんにアマ五段、娘のフグ田サザエさんにアマ三段の免状が授与されました。

アニメで隣人の小説家・伊佐坂難物氏と対局する場面が何度も登場。マスオさんやサザエさんも相手することがあり、囲碁普及の一助となったと認められました。プロ棋士やファンの間では、「波平さんの打った棋譜はプロ並みに強い」と話題になったことも。アニメキャラクターに段位免状が贈呈されるのは初めてということです。



■ ■ 新年度 学級活動、学年活動への提案です！！

入学、進級等で新たな学校生活がスタートします。当普及会では学級活動や学年活動に「親子囲碁体験教室」を提案します。保護者の皆さまにはクラス委員や学年委員をされる方もおられると思います。

役員会で今年の活動は何をするかというのが議題に上がると思いますが、ぜひ、囲碁体験教室を提案していただけないでしょうか。お子様が楽しんでおられる囲碁を一人でも多くの子どもさんに知っていただければ幸いです。

講師は NPO 法人熊本子ども囲碁普及会から派遣し、碁盤、碁石等の道具はこちらで全部準備いたします。詳しくは事務局までお問い合わせください。

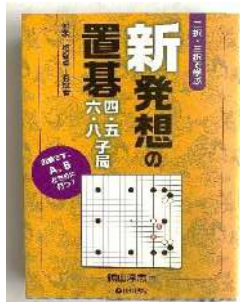
■ ■ 渡邊行洋君 聖火ランナーに



熊本高校囲碁部の渡邊行洋君（2年）が県内を走る聖火ランナーに選出されました。東京五輪の大会組織委員会が2月7日発表したものです。渡邊君は熊本地震で大変な思いをした在宅人工呼吸器の人を母親と一緒に支援したことや障害のある子どもたちへの思いなどを作文に書いて選ばれたものです。日頃から囲碁も頑張っていて昨秋の全九州大会（宮崎開催）では熊本高校の主将として活躍しました。

新型コロナウイルスの感染拡大によるオリンピックの延期に伴い、聖火リレーも延期されましたが、来年は感染症の心配をする必要なく、みんなで応援できたら良いですね！

■ ■ 囲碁が楽しくなる『鶴山流 3 つの心得』を伝授



「新発想の置碁」

熊本出身 鶴山淳志八段が下手（したて）の立場に立ち、囲碁の打ち方を解説したものです。
「上手（うわて）と対局するときは、簡明さを求めるのが得策です」と鶴山八段。そのための三つの心得を紹介してあります。

これを読んで発想を柔軟にすれば上手とも一味違った置き碁が打てるようになるでしょう。

お近くの書店でお求めください！（定価 1 6 0 0 円 + 税）



■ ■ お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、今度更なる日程や会場が変更される可能性があります！

ホームページ上に随時掲載しますのでご確認ください。

以下の大会は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止となりました。

第 69 回祐徳本因坊戦熊本県予選

全国大会も中止です。

第 33 回熊本子ども囲碁交流大会

4 月 18 日（土）開催を予定していた分。

（次回の開催を 33 回とします）

第 17 回全国小中学校囲碁団体予選

全国大会も中止です。

※お知らせは、ホームページにも公開しているので、ご確認ください。

ホームページでは、本誌およびバックナンバーもカラーで見ることができます。

アクセスは、「熊本子ども囲碁普及会」で検索してください。

（ URL: <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/> ）

以下の大会は、年頭の予定から期日や会場が変更されました。

第 40 回少年少女囲碁大会県予選、段級位認定戦

日 時：6 月 21 日（日）受付 8：30～

場 所：熊本日日新聞社

参加費：700 円

申込先：各教室、一般の方熊本日日新聞社まで

申込期限：6 月 16 日（火）



熊本子ども囲碁便りについて

この囲碁便りは今回で 76 号になります。年に 6 回程度発行していて毎回 700 部印刷しています。配布先は主に各教室、保護者、賛助会員、囲碁関係者、熊本市内の各小中学校にも配布しています。皆さまが子どもの集まり等で部数が必要な場合は事務局までお知らせ下さい。

■ ■ 会員一覧

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますようお願い申し上げます。

<法人会員>

熊本電気鉄道（株） ・ ルンビニー幼稚園 ・（税）岩本・神毛会計事務所

<個人会員>

芦田司・池田篤郎・石塚正司・磯谷重和・市来信子・上野剛彦・江富祐子・大河内俊子・奥園惣幸・奥村拓司・
風口英利・片岡不可止・鎌田聡・川口雄一・駒崎照雄・河原田隆・倉田千佳子・桑原五夫・五師功仁・坂口信春・
坂口仁寿・坂田敏昭・坂田祇彦・定永道明・佐村雄二・志垣裕二・下地明友・下地君代・ジャイルス仁美・新道哲也・
瀬口良三郎・副島真一郎・竹屋純子・田口信夫・田坂照夫・鶴山繁實・寺本博明・徳尾芳道・徳尾幸子・
鳥井郁代・長田幸基・中野昭二・中村寛・中拂達・永野昭人・西山浩介・西山育子・野村英生・野崎照・
平山博子・福岡喜一郎・藤川雅朗・藤崎幸次郎・松尾孝・松岡俊夫・宮川秀樹・宮本典明・毛利秀士・森俊博・
安川俊文・安田節爾・八塚敬子・吉永茂（敬称略）

■ ■ 各地の教室・・・（アイウエオ順）

- 一新こども囲碁教室（熊本市中央区新町 096-352-7639）
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室（熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
- おやこ囲碁交流会（熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
- 京塚子ども囲碁教室（熊本市東区京塚 096-383-5492）
- 熊本母と子の囲碁教室（熊本市東区下江津 096-370-2263）
- 熊本西囲碁教室（熊本市西城区城山大塘 090-6779-5250）
- 佐土原子ども教室（熊本市東区佐土原 096-367-1707）
- 城南こども囲碁教室（熊本市南区城南町阿高 779-14 0964-27-7505）
- 水道町今村教室（熊本市中央区水道町 9-2 5 片岡ビル 5 F 090-8629-6103、080-1737-9298）
- 日本棋院玉名支部教室（玉名市岩崎 0968-74-4968）
- 日本棋院人吉球磨支部教室（人吉市城本町 0966-28-3111）
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」（阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）
- 松尾東子ども囲碁教室（熊本市西区上松尾 096-329-6951）
- 武蔵ヶ丘コミセン子ども囲碁教室（菊池郡菊陽町光の森 1 丁目 3517 番地 3 096-232-5697）

<編集後記>

学校や囲碁教室がお休みになり、囲碁大会の中止が相次ぐこの頃ですが、実は今がライバルたちに差をつけるチャンスです！！囲碁は詰碁や手筋の本を日課として続ければ確実に成長できますし、ネット碁（幽玄の間、野狐囲碁、KGS など）をすれば、世界中の強い相手がいつでも相手になってくれます。（※ネット碁のレベルは非常に高いので教室での段級位から5つくらい落とした段級位で打ってください）。今年は、有段や高段を目指して、トップギアで囲碁に向き合う機会なので、まずは次の大会でのビクトリーに向かって一歩足を踏み出してくださいね！！ plus ultra！！（上村）

